

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

①求める学生像

学科共通

礼儀正しく、他人を思いやる心を持った人
将来、技術者や科学者を目指す人
自らの夢に向かって自主的に行動できる人

商船学科

海や船に興味がある人
学ぶことが好きで自ら考えて行動できる人
将来、海事技術者とし世界で活躍したい人

情報機械システム工学科

他人を思いやる心を持ち、自主的に行動できる人
基礎学力を有し、ものづくりに興味がある人
コミュニケーション能力を有し、国際社会で活躍したい人

②入学者選抜の方針

上記求める学生像および、本学の教育目標を達成することができる資質を有する学生の選抜を目的とし、「体験学習による選抜」と、「推薦による選抜」と、「学力検査による選抜」を行います。

1. 体験学習選抜(商船学科のみ)

商船学科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、入学志願者調査書および志望理由書を評価するとともに、本校が用意する課題での体験学習と作文、そして目的意識・学習意欲・適性などに関する面接を行い、それらの結果を総合的に評価します。

2. 推薦選抜

在籍中学校長が責任を持って推薦でき、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、推薦書及び入学志願者調査書を評価するとともに、作文と目的意識・学習意欲・適性などに関する面接を行い、それらの結果を総合的に評価します。

3. 学力検査選抜

本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、入学志願者調査書を評価するとともに、学力検査を行い、それらの結果を総合的に評価します。

第4学年編入学のアドミッション・ポリシー

①求める学生像

電子機械工学科・制御情報工学科

1. 技術者になるために必要な基礎学力を有し、ものづくりに取り組める人
2. 他人を思いやる心を持ち、自主的に行動できる人
3. コミュニケーション能力を有し、国際社会で活躍したい人

②入学者選抜の方針

上記求める学生像および、本学の教育に必要な素質と学力を有している人を、在学(出身)高等学校における調査書、学力検査及び面接の結果を総合的に判断して選抜します。

留学生のアドミッション・ポリシー

①求める学生像

商船学科

1. 将来、海事技術者として世界で活躍したい人
2. 海や船に興味があり、自ら考えて行動できる人
3. 日本語と日本文化に興味と関心をもつ人

電子機械工学科・制御情報工学科

1. 技術者になるために必要な基礎学力を有し、ものづくりに取り組める人
2. 他人を思いやる心を持ち、自主的に行動できる人
3. 日本語と日本文化に興味と関心をもつ人

②入学者選抜の方針

上記求める学生像および、本学の教育に必要な素質と学力を有している人を、独立行政法人国立高等専門学校機構が実施する第3学年編入学試験(外国人対象)結果を判断して選抜します。

専攻科のアドミッション・ポリシー

①求める学生像

- A) 専門分野に関する開発能力の向上を目指す人
- B) 複合的視点で社会的問題を捉えることのできる人
- C) 国際的な感覚を持ち自律した技術者を目指す人

②入学者選抜の方針

本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力あり、求める学生像に合った人物の選抜のため、「推薦による選抜」、「学力試験による選抜」、「海技士国家試験(2級筆記)合格者を対象とする選抜」、「社会人特別選抜」を行います。

1. 推薦による選抜

所属長の推薦から、本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力あり、求める学生像に合っていると考えられる人に対して、高等専門学校本科における調査書の評点と意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価し選抜します。

2. 学力試験による選抜

所属学校における調査書の評点と数学の筆記試験、TOEIC のスコア、意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力あり、求める学生像に合っているかを総合的に評価し選抜します。

3. 海技士国家試験（2級筆記以上）合格者を対象とする選抜

海技士国家試験 2 級（航海）または（機関）以上の筆記試験に合格していることから、海事システム学専攻の専門教育を受けるのに必要な基礎学力があると考えられる人に対して、高等専門学校商船学科における調査書の評点と TOEIC のスコア、意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価し選抜します。

4. 社会人特別選抜

企業での実務経験と所属長あるいは出身学校長の推薦から、本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力あり、求める学生像に合っていると考えられる人に対して、出身学校の調査書の評点と意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価し選抜します。